

TORO®

後アクスルサポート
Groundsmaster® 5900 および 5910 ロータリーモア
モデル番号 145-8319

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	マシンの準備を行います。
2	必要なパーツはありません。	—	後アクスルの整備を行います。
3	必要なパーツはありません。	—	後アクスルを取り外します。
4	必要なパーツはありません。	—	既存の後アクスルサポートを取り外します。
5	必要なパーツはありません。	—	後アクスルサポートについているペイントを除去します。
6	後アクスルサポート スペーサアクスル	1 1	新しい後アクスルサポートを取り付けます。
7	必要なパーツはありません。	—	新しい後アクスルサポートを溶接します。
8	必要なパーツはありません。	—	キットの取り付けを終了します。



1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取り、機体が冷えるまで待つ。

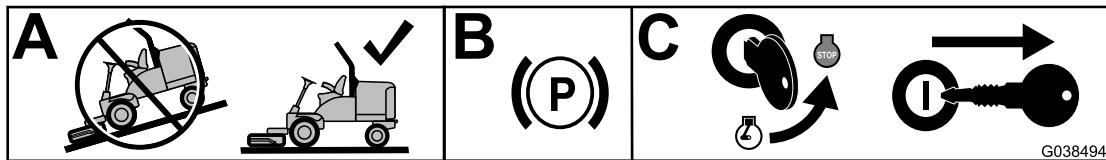


図 1

g387526

4. フードを蝶番から外す。
- 注 外したパーツはすべて再利用します。
5. バッテリー遮断スイッチを OFF にする図 2。

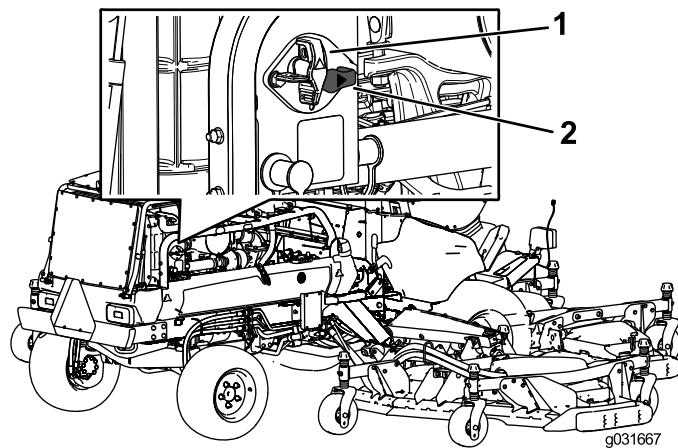


図 2

g031667

1. バッテリー遮断スイッチOFF位置
2. バッテリー遮断スイッチON位置
6. 機体後部を持ち上げてジャッキスタンドで支える。持ち上げの手順についてはオペレーターズマニュアルを参照のこと。

2

後アクスルの整備

必要なパーツはありません。

手順

この作業により、後アクスルの周囲に空間を確保し、その後にを取り出します。

1. 後輪を取り外す [図 3](#)。

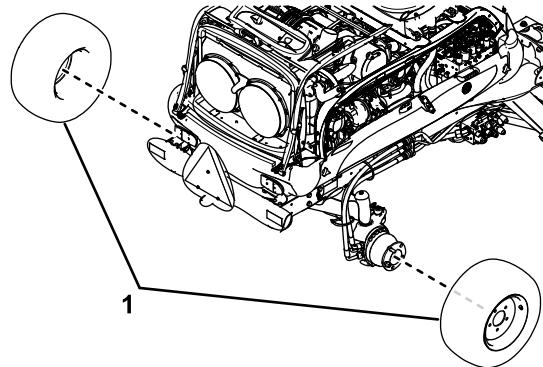


図 3

1. 後車輪

g392466

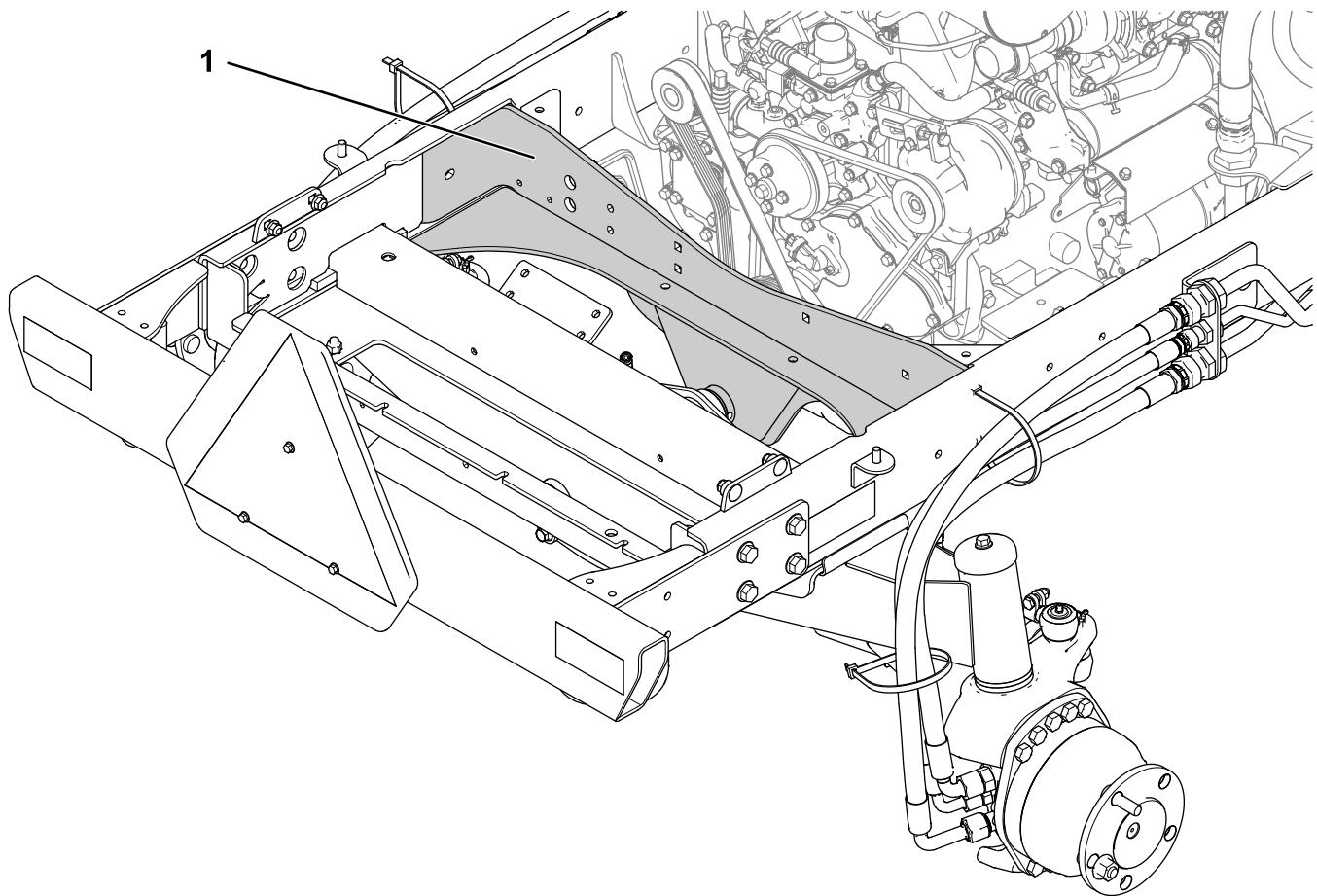
2. 後アクスルのサポートに作業を行えるように、エンジンとマシン後部との間にあるパーツは全て取り外す図4。

- 冷却アセンブリ
- バッテリー
- エアフィルタ
- オルタネータ
- 電気系サブシステム
- 油圧ホース

ステップ4 既存の後アクスルサポートを取り外す(ページ8)で後アクスルの取り外しができるだけの空間を確保するのに邪魔になる部品はすべて取り外す。

注 外したパーツはすべて再取り付けします。

注 取り付け時の作業を円滑に行えるよう、外した油圧ホースにはすべてマーキングを行う。外したホースの端部やフィッティングの接続部はすべてキャップやプラグなどで密封しておく。



g392465

図4

1. 後アクスルサポート

3. アクスルサポートに取り付けられているパーツをすべて外す。

4. ステアリングシリンダと後ホイールモータに接続されている油圧ホースをすべて外す図5。マシンの両側でこの作業を行う。

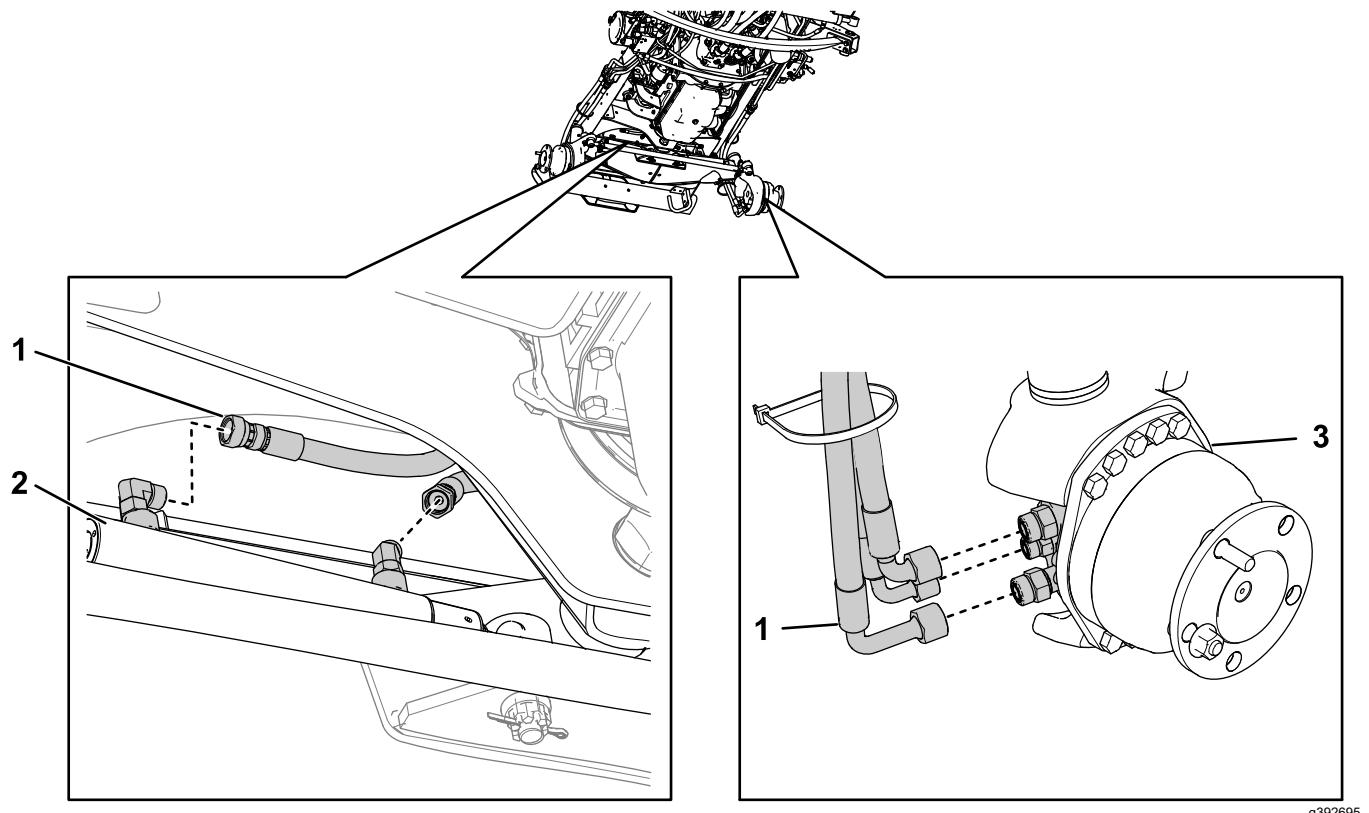


図 5

1. 油圧ホース
2. ステアリングシリンダ
3. 後ホイールモータ

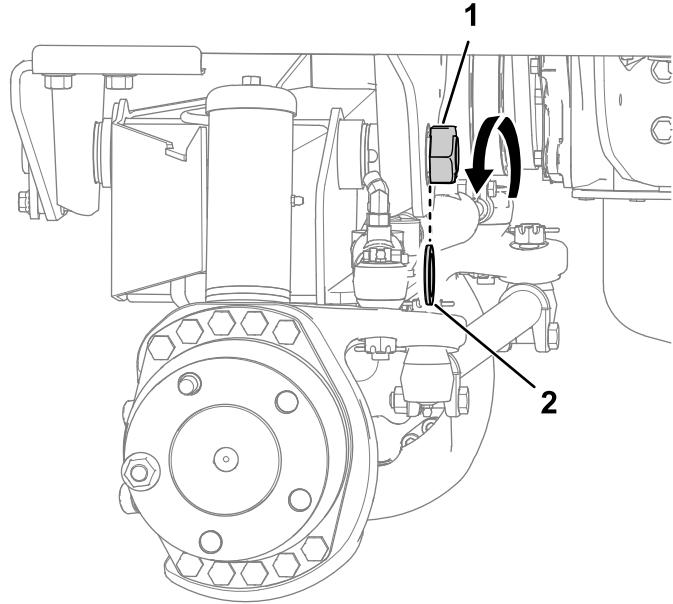
3

後アクスルを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

1. 図 6 のようにピボットシャフトをフレームに固定しているロックナットとスラストワッシャを外す。



g392469

図 6

1. ロックナット
 2. スラストワッシャ
-
2. 後アクスルが落下しないように保持する。

▲ 注意

後アクスルの重量はおよそ 136 kg である。適切な吊り上げ装置を使用して安全に取り扱うこと。

3. フレームと後アクスルからピボットシャフトを引き出す。後アクスルアセンブリ全体を慎重に外してマシンの下側から取り出す。マシンのフレームと後アクスルの間にあるスラストワッシャ2枚を回収する図7。

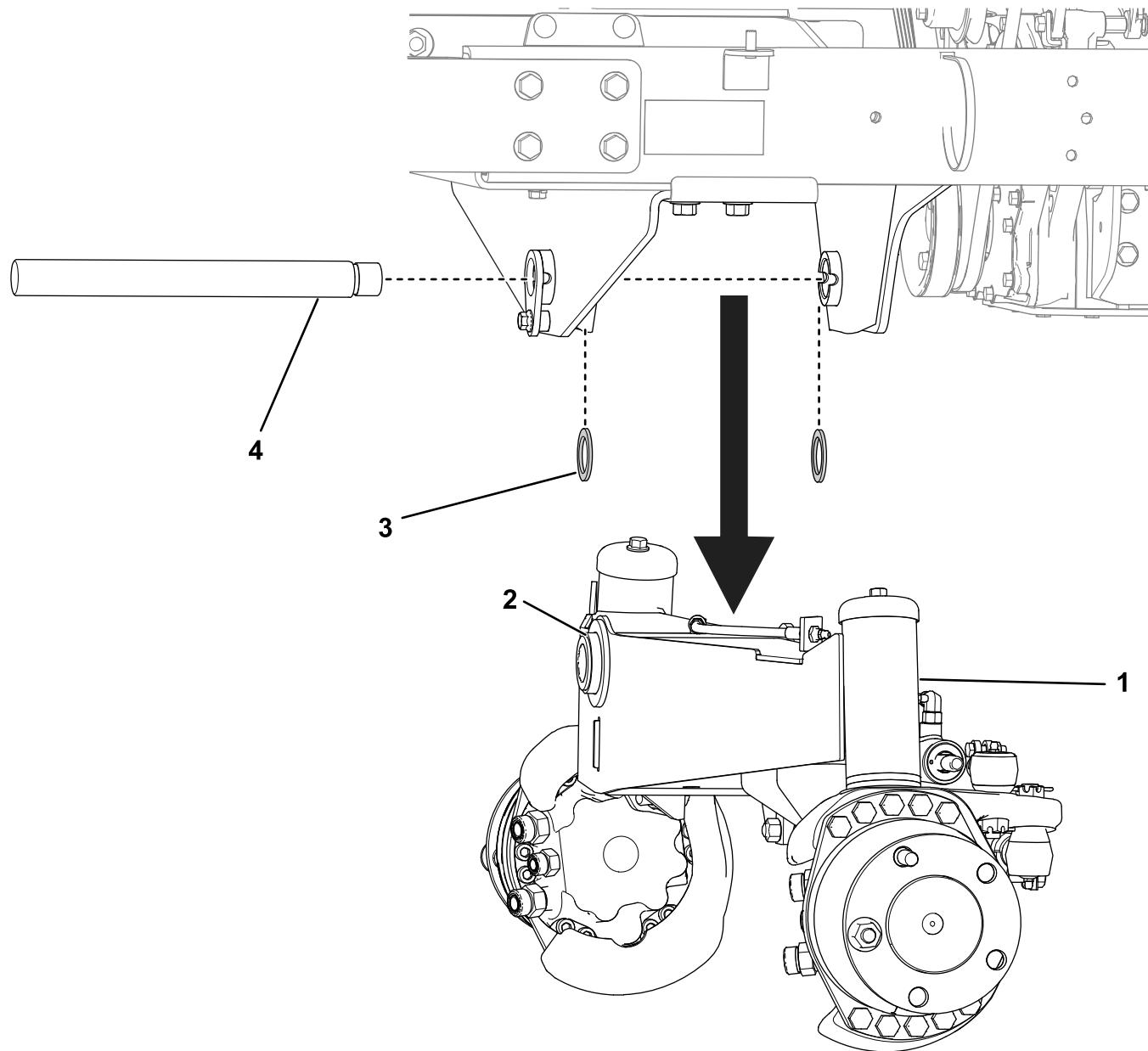


図7

1. 後アクスルアセンブリ
2. 後アクスル
3. スラストワッシャ
4. ピボットシャフト

g392468

4

既存の後アクスルサポートを取り外す

必要なパーツはありません。

手順

このステップでは、既存の後アクスルサポートを取り外し方と、次のステップへの準備について解説します。

1. アクスルサポートとコーナーサポートとの間図8にある溶接部をグラインダで削り落とす。機体の反対側でも同じ作業を行う。

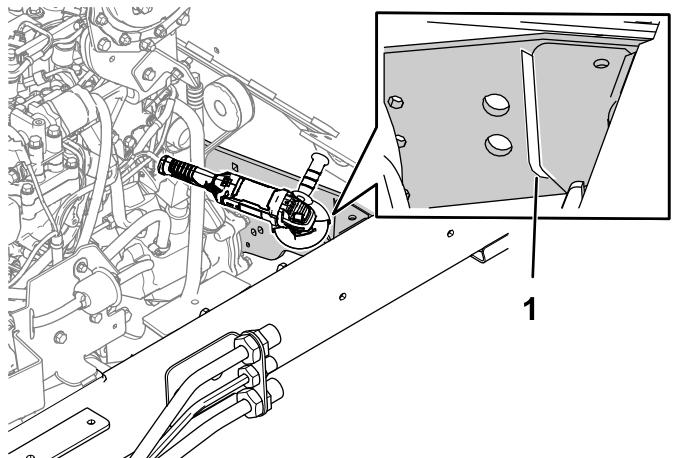


図8

1. この溶接部を削る。機体の反対側でも同じ作業を行う。
2. 定規とマーカーで、アクスルサポートの基部から両側に 90° の線を引く図9 機体の反対側でも同じ作業を行う。

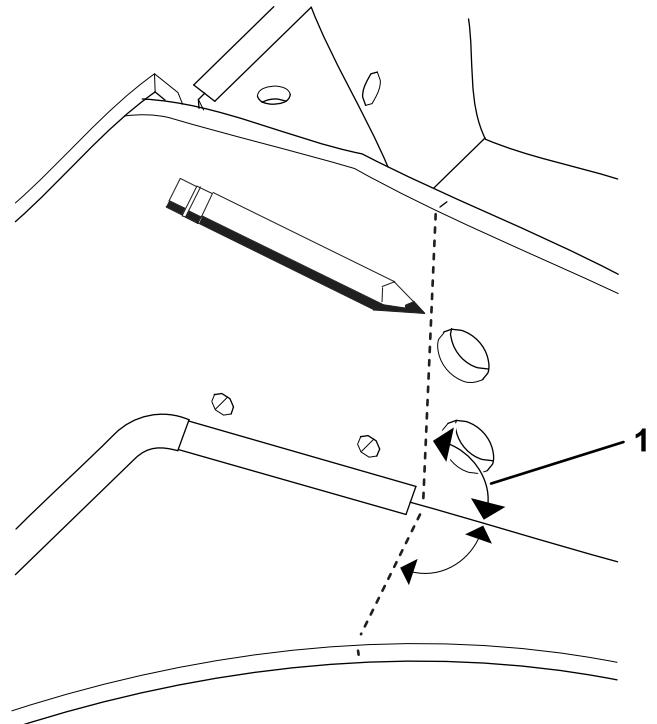


図9

1. 90° の角度
3. 往復式の金ノコを使用して、マーキングに沿って金属部をまっすぐに切断する図10。必要に応じてサンダーで切断面を平らに仕上げる。

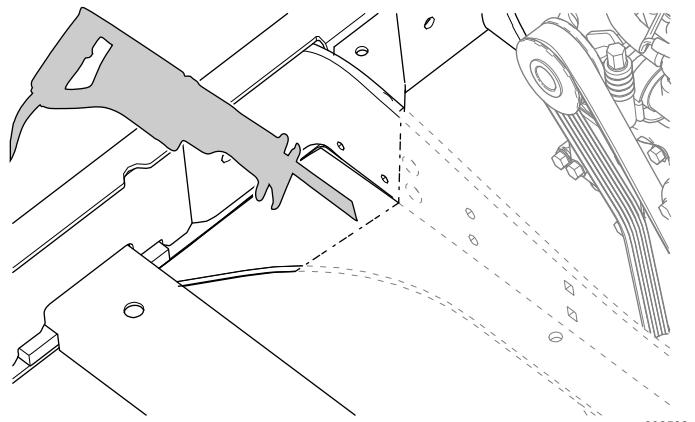


図10

5

後アクスルサポートについているペイントを除去する

必要なパーツはありません。

手順

表示部分についているペイントを完全に除去して、[ステップ7 新しい後アクスルサポートを溶接する \(ページ 12\)](#)での溶接に備える。マシンの両側でこの作業を行う[図 11](#)。

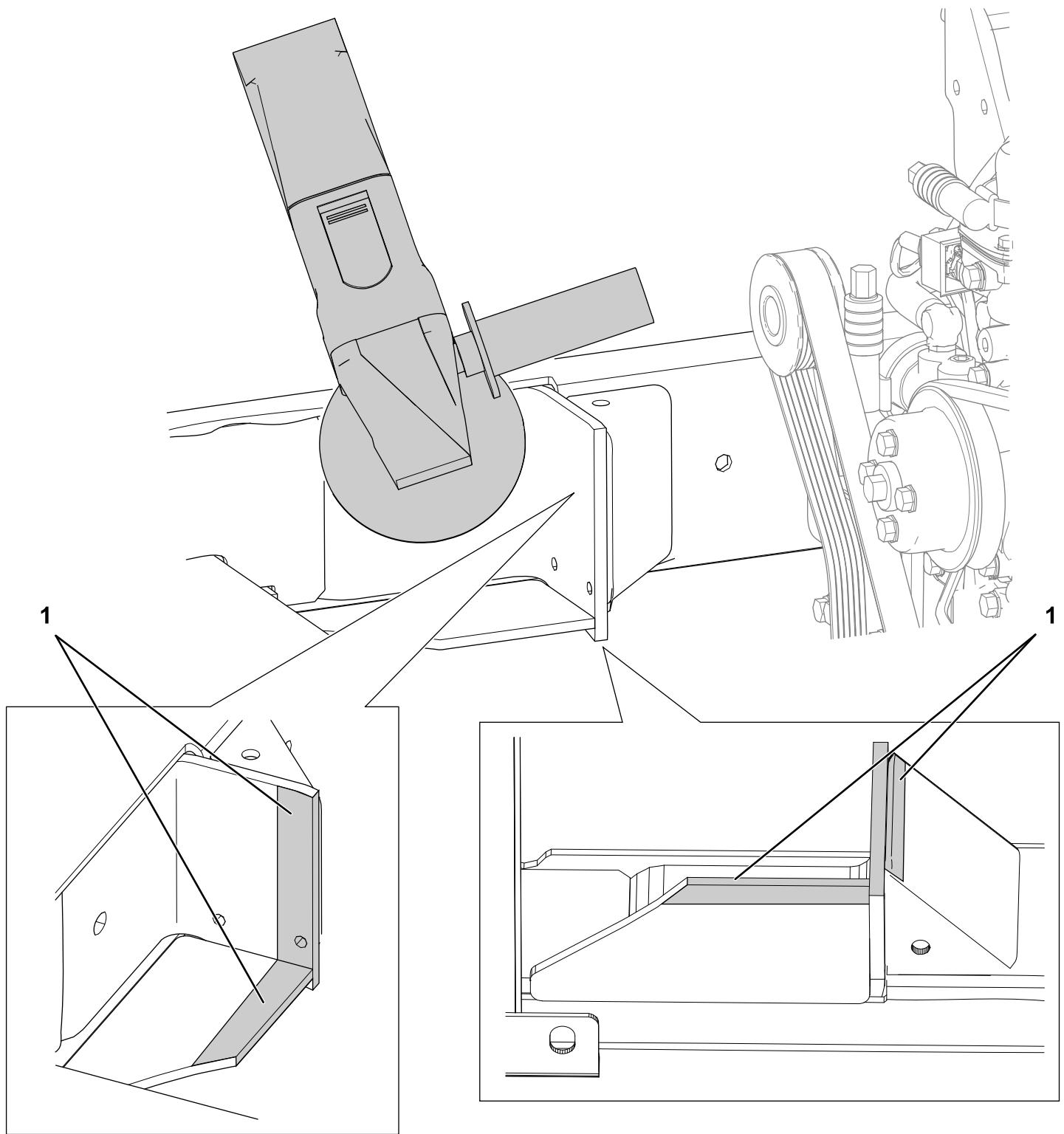


図 11

1. これらのエリアのペイントを除去する

g392583

6

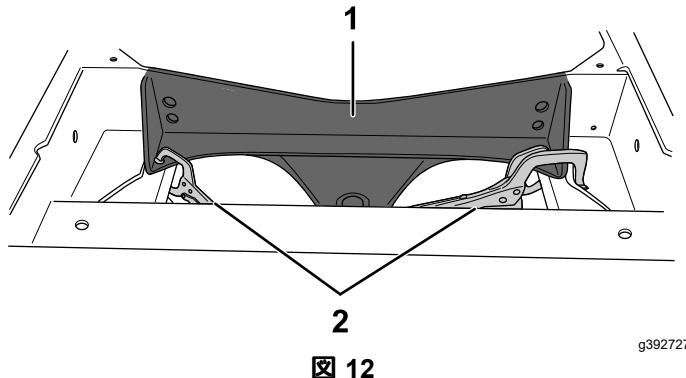
新しい後アクスルサポートを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	後アクスルサポート
1	スペーサアクスル

手順

- 新しいアクスルサポートの位置決めを行う。クランプと金属用のサポートプレートを使用して、図12のように固定する。アクスルサポートが既存のフレームと面一であること、すきまがないことを確認する。



1. 新しい後アクスルサポート 2. クランプ

- アクスルサポート間にスペーサアクスルを入れて、距離が正しいことを確認する図13。新しいアクスルサポートの位置を調整する。

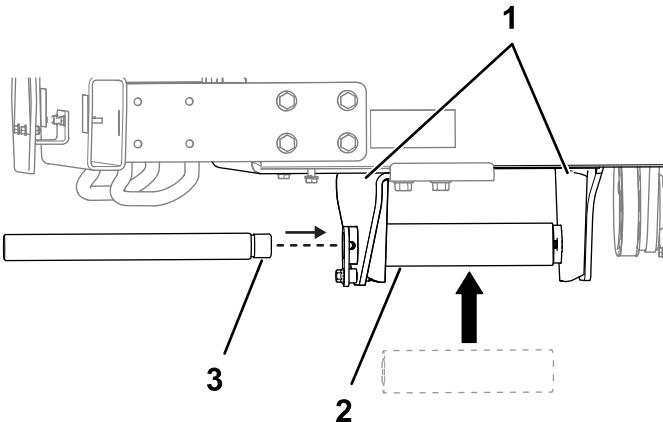


図13

g392658

- アクスルサポート
- スペーサアクスル
- ピボットシャフト
- スペーサアクスルにピボットシャフトを挿入する図13。ピボットシャフトが自由に回転できない場合には、新しいアクスルサポートの位置を調整する。必要に応じてフレームのエッジ部にサンダーを掛ける。
- クスルサポートの位置が決まったら、ピボットシャフトとスペーサアクスルを取り外す。

5. 外側、下側、およびコーナーサポートとアクスルサポートの接触部にタック溶接を行って仮止めする
図 14 機体の反対側でも同じ作業を行う。

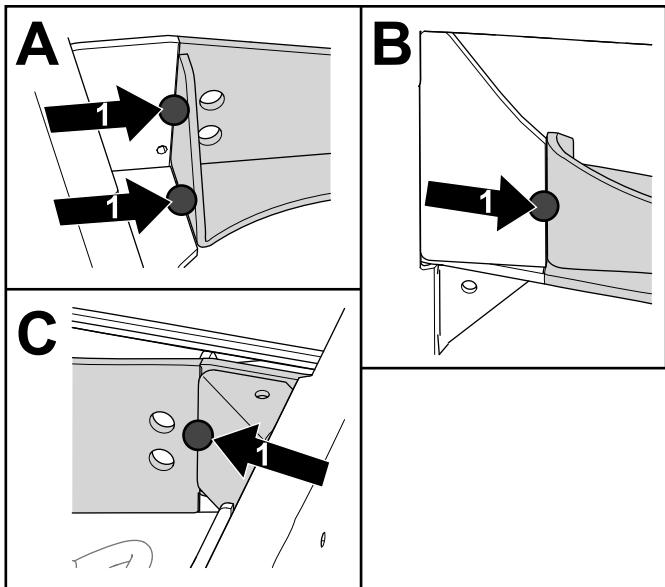


図 14

g392675

1. これらの箇所にタック溶接を行う。
-
6. アクスルサポートを支持していたクランプとプレートを外す。

7

新しい後アクスルサポートを溶接する

必要なパーツはありません。

手順

1. 後アクスルサポートを図 15 に示すエリアに溶接する。機体の反対側でも同じ作業を行う。

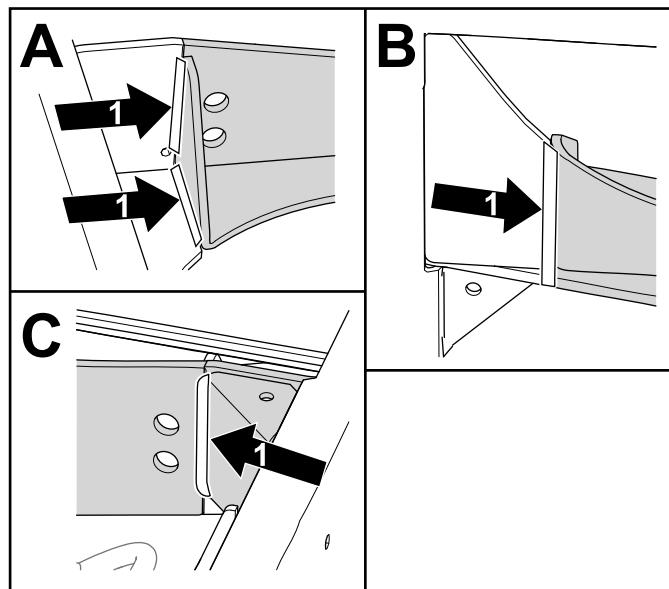


図 15

g392677

1. これらの部分に溶接を行う。
-
2. 溶接部をきれいにして溶接面に問題がないことを確認する。
3. 溶接した部分にペイントをスプレーする。

8

キットの取り付けを終了する

必要なパーツはありません。

後アクスルの取り付けを完成させる

1. 後アクスルアセンブリをフレームに位置決めする。アクスルアセンブリをフレームの高さまで持ち上げ、ピボットシャフトをフレームとアクスルとスラストワッシャ3枚に通す図 16。

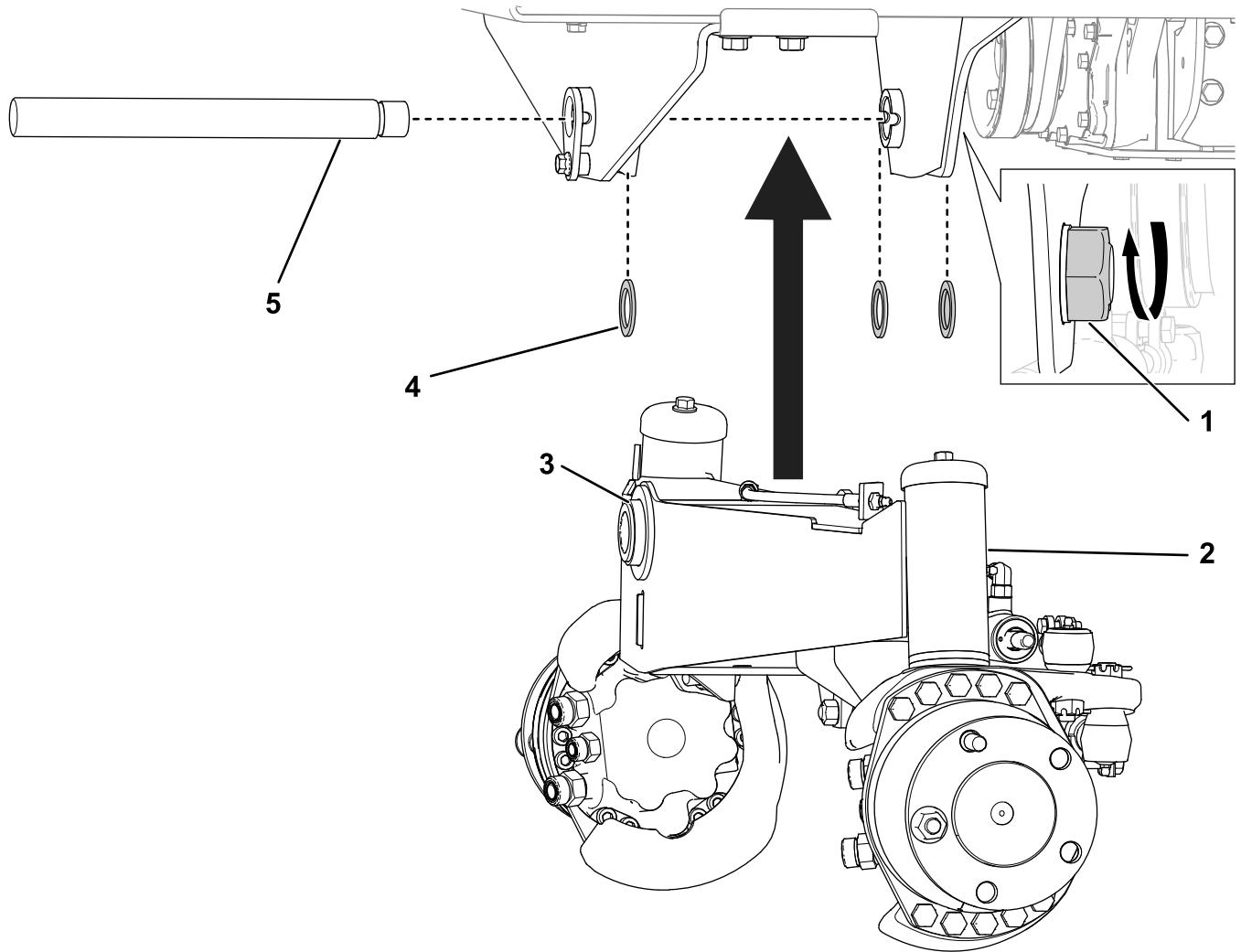


図 16

1. ロックナット
 2. 後アクスルアセンブリ
 3. アクスル
 4. スラストワッシャ
 5. ピボットシャフト
-
2. ロックナットをピボットシャフトに固定して、後アクスルの軸方向前後方向の遊びをなくす。ロックナットを締めつけた後でも、アクスルが自由にピボット動作することを確認する図 16。
 3. ステアリングシリンダと後ホイールモータに接続されていた油圧ホースをすべて元通りに取り付ける。。
 4. [2 後アクスルの整備 \(ページ 2\)](#)で取り外したパーツや油圧ホースを全部取り付ける。

5. 後ホイールを取り付ける。ホイールナットを交差パターンで均等に締めつける。
6. 機体後部を床に下ろしてジャッキスタンド外す。持ち上げの手順についてはオペレーターズマニュアルを参照のこと。

バッテリーを接続する

1. バッテリー遮断スイッチを ON にする[図 2](#)。
2. フードを降ろし、ラッチを掛けて固定する。

メモ



Count on it.